

新入生のための

# 鹿児島大学ガイド

## CONTENTS

- 1 鹿児島大学憲章  
鹿児島大学学生憲章  
鹿児島大学教育目標
- 2 新入生の4月行事予定表  
窓口案内

### 共通教育について

- 3 共通教育について
- 5 共通教育の特色
- 6 外国語教育
- 学習達成度を測る GPA 制度  
共通教育センター長賞

### 大学生の基礎知識

- 7 シラバスってなに？
- 8 学生証ってどんなときに必要？  
時間割を作成する前に
- 9 時間割を作成してみよう！
- 11 鹿児島大学 ID と学内の情報システム  
安否確認システム (ANPIC) について
- 12 manaba を使ってみよう！
- 13 窓口・掲示板・共通教育係からのお願い

### 充実したキャンパスライフのために

- 14 教師教育開発センター (教職支援室)
- 15 附属図書館  
男女共同参画推進センター
- 16 保健管理センター  
障害学生支援センター (修学支援室)  
学生何でも相談室
- 17 グローバルセンター  
高等教育研究開発センター  
キャリア形成支援センター  
ボランティア支援センター
- 18 キャンパスウォーク

鹿大に入ったら

まず最初に読んでほしいガイド





# 鹿児島大学憲章

鹿児島大学は、日本列島の南に位置し、アジアの諸地域に開かれ、海と火山と島々からなる豊かな自然環境に恵まれた地にある。この地は、我が国の変革と近代化を推進する過程で、多くの困難に果敢に挑戦する人材を育成してきた。このような地理的特性と教育的伝統を踏まえ、鹿児島大学は、学問の自由と多様性を堅持しつつ、自主自律と進取の精神を尊重し、地域とともに社会の発展に貢献する総合大学をめざす。

## 教育

鹿児島大学は、学生の潜在能力の発見と適性の開花に努め、幅広い教養教育と高度な専門教育を行うとともに、地域の特性を活かした進取の気風を養う。

鹿児島大学は、真理を愛し、高い倫理性と社会性を備え、向上心を持って自ら困難に立ち向かい、国際社会で活躍しうる人材を育成する。

## 研究

鹿児島大学は、個々の研究を重視するとともに、種々の学問分野における優れた研究者の連携により、21世紀を先導する研究者を育成する。

鹿児島大学は、地域の要請に応える研究を展開するとともに、普遍性を求める研究活動を推進し、世界水準の研究拠点をめざす。

## 社会貢献

鹿児島大学は、南九州を中心とする地域の産業の振興、医療と福祉の充実、環境の保全、教育・文化の向上など、地域社会の発展と活性化に貢献する。

鹿児島大学は、アジアや太平洋諸国との連携を深め、研究者や学生の双方向交流および国際共同研究・教育を推進し、人類の福祉、世界平和の維持、地球環境の保全に貢献する。

## 大学運営

鹿児島大学は、学長のリーダーシップのもと、全構成員が運営に責任をもって参画することにより、教育研究環境の充実を図る。

鹿児島大学は、大学の自治を礎とし、常に自己点検・評価を行うとともに、外部からの意見を積極的に反映させ、透明性の高い公正な大学運営を行うことにより、社会への責任を果たす。

平成19年11月15日制定(第58回鹿児島大学開学記念日)

# 鹿児島大学学生憲章

私たちは、鹿児島大学の学生であることを誇りとし、学ぶことのできる環境に感謝し、桜島のように気高く、時には激しさを持ち、自らを磨き、未来を拓いていきます。

1. 私たちは、我が国の変革と近代化を推進した先人達の「進取の精神」を継承し、困難な課題にも果敢に挑戦し、強い意志と柔軟な心を持って自己実現を図ります。
2. 私たちは、幅広い教養を身につけ、高度で専門的な知識・技能を修得し、地球的視野を持って活躍する人間になることを目指します。
3. 私たちは、サークル活動などの課外活動に積極的に参加し、仲間との友情を育み、思いやり深く魅力溢れる人間になります。
4. 私たちは、地域社会との関わりの中で、一人の人間として責任ある行動を心がけ、社会に貢献できるよう全力を尽くします。

平成22年11月15日制定(第61回鹿児島大学開学記念日)

# 鹿児島大学教育目標

## 前文

鹿児島大学は、進取の気風にあふれる総合大学として、学生の潜在能力の発見と適性の開花に努め、自主自律と進取の精神を有する人材の育成を目指す。そのために次の教育目標を掲げる。

1. 幅広い教養と高度な専門的知識・技能を身につけ、諸課題を発見・探究・解決する能力を育む。
2. 豊かな人間性と倫理観を身につけ、向上心をもって自ら困難に立ちむかう態度を養う。
3. 地域における活動に積極的に関わり、社会の発展に貢献できる行動力を養う。
4. グローバルな視野をもち、国際社会の発展に貢献できる実践的な能力を育む。

平成23年12月15日制定

# 2026年度 新入生の4月行事予定表

【日】

【行事予定】

1日(水)	既修得単位認定申請(17:00まで)※7月にも申請可。詳しくは共通教育係へ 技能審査合格者等单位認定申請(~20日(月)) 各種証明書発行開始
2日(木)~3日(金)	学部主催のオリエンテーション
3日(金)~22日(水)	定期健康診断<その1 Web問診>
3日(金)~4日(土)	履修申請(1回目)
7日(火)	入学式(午前)
7日(火)	履修申請(2回目)(13:00~16:00)・教室発表
8日(水)	前期授業開始
15日(水)~16日(木)	履修申請(3回目)
13日(月)~17日(金)	定期健康診断<その2 胸部X線検査>
20日(月)~22日(水)	定期健康診断<その3該当者のみ採血検査>
20日(月)~23日(木)	定期健康診断<その3該当者のみ対面診察>



鹿児島大学公式マスコットキャラクター

さっし

## ★★日本学生支援機構の奨学金について★★

採用候補者(高校在学時に予約済みの方)および、新規申込者(入学後に新規申込を希望する方)は入学後すぐに、対応必須の手続きがあります。具体的な手続き方法は、新入生オリエンテーション(共通教育)で配付される「奨学金を希望するみなさんへ」で確認してください。なお、多子世帯向けの授業料等無償化を受けるためには給付奨学金の申込が必要です。

(注意)最新の情報は、鹿大奨学金HPの情報を確認してください(2026年4月1日以降に掲載)

## 窓口案内

	事 項	担 当
修 学 面	共通教育に関する相談(履修申請、試験・成績発表、成績等開示請求及び異議申立て、既修得単位の申請・認定、通学証明書)	共通教育課共通教育係
	専門教育に関する相談(オリエンテーション、学生カード等の提出、学生証の発行、履修申請、欠席届、試験・成績発表、成績等開示請求及び異議申立て、既修得単位の申請・認定、入講許可証の申込み、休学届、退学届、復学願、転学願)	所属学部・研究科の教務又は学生担当係
	入学料免除・徴収猶予、授業料免除	学生生活課経済支援係(免除担当)
	就職やインターンシップに関する情報提供・相談	キャリア形成支援センター
	奨学金(日本学生支援機構の奨学金)	学生生活課経済支援係(奨学金担当)
	海外留学に関する情報提供、留学生の在学中の諸相談	国際事業課留学生係
	障害等のある学生の修学支援に関する相談	障害学生支援センター(修学支援室)
生 活 面	学業上の悩みに対する相談	学生何でも相談室、所属学部・研究科の教務又は学生担当係
	学生寮への入寮・退寮の申込み	学生生活課学生企画係
	国際交流会館への入居・退去の申込み	国際事業課留学生係
	課外活動施設の利用願、団体結成願、課外活動に関する相談	学生生活課学生企画係
	スポーツ安全保険申込み	学生生活課学生企画係
	学生生活上の悩みに対する相談	学生何でも相談室、所属学部・研究科の学生担当係
	安否情報システム(ANPIC)	所属学部・研究科の学生担当係
	定期健康診断、診察、応急処置、こころの健康相談	保健管理センター
	ボランティア活動	ボランティア支援センター
授業料・寄宿料納入についての問い合わせ	事務局経理課出納係、医歯学総合研究科財務係	

※その他わからないことや困ったことがあれば、学生何でも相談室へ相談してください。

# 共通教育について

新入生の皆さん、鹿児島大学ようこそ。

さて、これから皆さんは、生徒から学生への変化を体験します。生徒というのは中学生・高校生を指す呼称で、学生というのは大学生に対して使われます。呼称が変わるだけではなく、学び方も大きく変わります。まず、学生は研究に従事するようになります。研究を適切に進めるためには、基本的なスキルを修得する必要があります。また、進級するにつれて学問の専門性をますます高めていきます。学問の専門性を高めるにあたっては、同時に幅広い教養を身につけておく必要があります。共通教育では、研究の基本的なスキルと幅広い教養の修得を目指してください。

それでは、『令和8年度入学生 共通教育履修案内』の記述に対応させ、説明していきます。『共通教育履修案内』と共に読み進めてください。

## 1. 共通教育の理念と教育目標

まず、**本冊子に収録されている**鹿児島大学憲章、鹿児島大学学生憲章、鹿児島大学教育目標を確認しましょう。鹿児島大学の学生になったことを自覚し、本学が育成しようとする人材像の実現に向け、意欲的に学んでほしいと願っています。

では、『共通教育履修案内』を開いてください。まず大前提として理解してほしいのは、共通教育のカリキュラムは令和8年度に改訂されたという事実です。令和7年度以前に入学した先輩方は必ずしも改訂内容を熟知していないことから、安易に相談すると誤理解につながりかねません。新入生向けのオリエンテーション等に必ず参加し、あなたの自己責任において共通教育を理解するよう努めてください。

さて、鹿児島大学の教育目標に基づき、共通教育の教育目標が定められていることがわかることでしょう。このガイドでは共通教育についてのみ解説しますが、皆さんの所属する学部の教育目標等も同時に確認しておく、大学での学びの全体像が把握できるでしょう。

### 注意事項：時間割の作成と責任ある行動

大学では、学生自身で時間割を作り、履修申請する必要があります。履修申請する科目を決定する際には、シラバス(本冊子のP.7を参照)の記述内容の確認が必須です。授業内容・計画、必要な教科書や費用、評価基準、学習目標等を十分に理解したうえで、履修申請を行ってください。また、抽選に通ったにも関わらず、初回から履修放棄するようなことも避けてください。

「必修科目」と「選択必修科目」の別にも注意してください。特に、必修科目は、履修申請すべき曜日・時限が指定されており、履修申請上の自由度はありません。もし、単位を落とすことがあれば再履修となり、次年度の時間割作成が窮屈になってしまいます。もっとも、必修科目・選択必修科目を問わず、単位は計画的に、着実に積み重ねていくべきです。

## 2. 共通教育の教育課程編成・実施の方針

共通教育の教育目標を達成できるよう、カリキュラム・ポリシー(教育課程編成方針)が定められています。このカリキュラム・ポリシーに従って共通教育の各科目群が設定されており、個別最適化科目も置かれていることがわかります。特に、個別最適化科目は注意深く理解しておくべきです。個別最適化科目とは、あなたの学習到達度や興味・関心に応じて選択できる科目で、選択必修科目の中から2単位の修得が必須となっています。

基盤ルーブリックは、本学の学生の到達目標が示されていると考えてください。共通教育で到達すべき目標は、ほぼ「修業年限の前半修了時」に相当しています。もっとも、修業年限の前半といえども専門教育が少なからず存在していますので、共通教育だけで目標に到達できるわけではありません。大学での学びは共通教育と専門教育との相乗効果によるものだと理解すべきでしょう。

関連ページ



P.1

関連ページ



P.2~5

カリキュラム・ツリーは、科目間の関連性を図式化したものです。ただし、共通教育の標準形(モデル)を示したに過ぎないことから、学部によっては細かな点で相違があります。

ここで、選択必修科目について解説を加えておきます。必修科目とは異なり、抽選となる場合があります。履修希望者が集中した場合には教室の収容定員等の問題が生じるためです。選択必修科目については必ずしも希望の科目を履修できない可能性があること、時間割を修正する必要が生じうることを、どうぞ理解しておいてください。

### 3. 授業を受ける前に知っておくこと

大学での学びは、単位を修得・蓄積していくことで進められます。1単位を修得するために必要な学修時間は45時間を目安とすることが定められています。例えば、2単位ものの科目に合格すれば2単位を得ることができるわけですが、そのために必要とされる学修時間は90時間と計算されます。単位を得るための学修時間のうち、授業時間に割り当てられる時間は講義・演習・実験・実習によって一定のルールが存在していますが、最も大切なことは「あなた自身でシラバスの内容を確認すること」です。何単位が得られるのか、授業時間数は何時間か(ひいては授業外学修時間として何時間確保する必要があるのか)、評価基準、使用テキスト等について、シラバスで丁寧に確認してください。

### 4. 共通教育科目の履修基準

1単位を得るために必要な学修時間が定められていることから、履修申請できる単位数には上限が設けられています。これをキャップ制と呼びます。学部ごとにキャップとなる単位数が異なりますので、確認してください。

また、共通教育科目卒業要件単位数は極めて重要な情報です。正確に理解したうえで、卒業要件単位数を満たせるように、共通教育の履修計画を立ててください。

### 5. 共通教育科目の概要

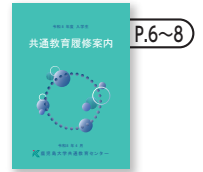
皆さんが時間割を作成するための、基本情報がまとめられています。新入生対象のガイダンスが各学部で開催されますが、ガイダンス受講前に熟読し、理解しておくことを推奨します。

#### 『共通教育履修案内』の内容を理解してください

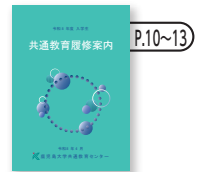
少なくとも「Ⅷ 履修手続」までは、早めに理解してください。ガイダンスから履修申請までの時間的余裕がなく、考え抜かれた時間割を作成するためには、必要な作業だといえます。

なお、本冊子で解説した事項は共通教育を対象としています。専門教育については、各学部の規則、説明に従ってください。

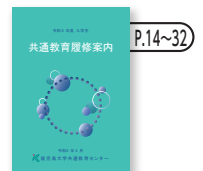
関連ページ



関連ページ



関連ページ



## 共通教育の特色紹介

### 学びを知り、地域を知り、世界へ発信する教育

必修指定されている科目では、所属学部を問わず、どの学問分野でも共通して必要となる基盤的な学びを取り扱います。必修科目を落としてしまうことがあれば再履修となり、次年度以降の時間割作成において困難が生じかねません。また、学部によっては進級できなくなることもあります。学問の共通基盤を学ぶのだと理解し、学習に取り組んでください。

一方、選択必修科目（いわゆる選択科目）は、幅広い教養を身につけるための科目と位置付けられます。共通教育にはユニークな選択科目がいくつかありますので、ここで紹介することとします。

集中講義「屋久島の環境文化I～IV」は、日本で最初に世界自然遺産登録された屋久島にて授業が行われます。知識が一方向的に与えられる講義形式ではなく、フィールドワーク（現地調査）が組み込まれています。交通費や宿泊費が必要となりますが、単位を修得することができた学生には交通費の補助が用意されています。人気のある科目となっているため、多くの場合は抽選となってしまいますが、屋久島特有の自然、文化、産業、社会等を身近に感じる良い機会となることでしょう。

また、フィールドワークを海外で行う授業もあります。日程、交通費の補助、授業内容等、興味を惹かれた方は今から慎重に調べておいてください。

さて、令和8年度から共通教育のカリキュラム改定が行われています。特徴ある科目も設定されていますので、紹介していきましょう。グローバル教育科目群の「国際教養科目」と、学際教育科目群の「発展・実践科目」です。

国際教養科目では、異文化理解・コミュニケーションを学べます。英語能力をさらに追求すること、諸外国の文化を理解すること等が可能です。また、初修外国語を選択できる可能性も広がりました（一部学部では、初修外国語は必修指定されています）。

発展・実践科目では、PBL形式の授業を主として展開します。チームで課題解決に取り組んだり、プロジェクト運営に携わってみたりするのです。共通教育には全学部の学生が集まってきます。異なる学問的背景を持つ学生同士で協働することには今日的な意味があります。ぜひ、挑戦を考えてみてください。



写真1：屋久島の環境文化Ⅲ



写真2：進取の精神海外研修 in ベトナム 2023年度 8月実施

### 先輩からのメッセージ

新入生の皆さんご入学おめでとうございます。つい最近まで私も皆さんと同じ新入生でした。大学生活でどのようなことが待っているのか、期待と不安が入り混じった気持ちだったのを覚えています。そんな私にとって大きな経験となったのが、1年生の夏休みに参加した共通教育の授業のベトナム研修です。このプログラムがあると知ったとき、普段は躊躇しがちな私でも、心の中の「参加したい」という思いを頼りに応募してみました。研修を通して異文化に触れ、海外への興味が大きく広がりました。また、この経験のおかげでこれからの学びが楽しみになり、新しい挑戦にも前向きになれました。皆さんは、大学でどんなことに挑戦してみたいですか。大学には少しの勇気で挑戦できる機会がたくさんあります。少しでも気になることがあれば、ぜひ一歩踏み出してみてください。きっと、新しい発見や出会いが待っています。



農学部 2年

川野 天花

## 外国語教育

「グローバル教育科目」では英語と他の外国語を学び、「国際教養科目(教養基礎科目)」ではドイツ語、フランス語、中国語、韓国語、スペイン語、イタリア語などの初修外国語を学ぶ科目と多様な分野とレベルにわたる英語による内容重視型授業があります。

### (1) 地球規模の視野と「英語」：国際共通語の活用

大学で英語を学ぶにあたり、三つの重要な留意点があります。

1. これまでに学んだことを鵜呑みにせず、国際共通語としての英語を用いて見直し、整理すること。
2. 学部や学科での自身の学習成果を、国際共通語としての英語で表現すること。
3. 授業外での自主的な学習に主体的に取り組むこと。

自らの母語で深く考えると同時に、国際的なコミュニケーション手段として英語を積極的に活用することが求められています。さらに、英語の作文力や発話力を維持・向上させる努力も怠ってはなりません。年に一度程度、英検や TOEIC 公開テスト(学内割引あり)などの英語資格試験に挑戦することも推奨されます。詳細は本学ホームページをご確認ください。

(2) 「初修外国語」：未知の言語や文化を知る絶好の機会大学生活という新しい節目に立った今こそ、地球規模の視野をもちながら、近隣アジア諸国や西欧の地域にも目を向け、「グローバル」なプラスαの実力を得る機会です。多様な世界観の共存を認め合う国際環境が求められている現在、諸文化間の人的交流や情報交換がますます必要になっています。外国語教育の目標は、諸言語によって表現された内容を正確に理解し、その言語による表現能力を高めるとともに、諸文化と価値体系の多様性に対する理解を深め、自己の文化的基盤を自覚しながら、国際理解と国際交流の能力を養うことにあります。「初修外国語」には、独語、仏語、中国語、韓国語があります。1年次に初修外国語の基本的な文法や運用能力を修得する「初級」の授業、および、「初級」の半分の授業時間数で初歩的な文法や挨拶・定型表現等を修得する「入門」の授業が開講されます。また、

### 先輩からのメッセージ

新入生の皆様、ご入学おめでとうございます。皆さんそれぞれに、期待や不安、様々な思いを抱えて今日の日を迎えられたことと思います。さて、鹿児島大学でも「英語」の授業が行われますが、その内容は高校までの英語とは少し異なります。高校での英語学習といえば、長文読解を繰り返し、いかに正確に問題を解くかが求められていたのではないのでしょうか。もちろんそれらも大切ですが、大学では「実際に使える英語」がより重視されます。鹿児島大学の英語の授業では、英語でエッセイを書いたり、英語でプレゼンテーションを行ったりと、より実践的な学びが中心となります。最初は戸惑うこともあるかもしれませんが、必ず皆さんの力になります。また英語の学習と並行して、TOEIC や英検などの検定試験に挑戦しようと考えている方もいるでしょう。これらの試験は就職活動にも有利に働きますし、具体的な目標として設定しやすい点でもおすすめです。さらに鹿児島大学では、一部の学部で第二外国語を選択することができます。フランス語、ドイツ語、韓国語、そして中国語といった多様な言語が用意されています。今後、ますます多くの外国の方々を日本を訪れる中で、英語に加えてもうひとつ言語を身につけることは大きな強みとなるでしょう。これから大学生活を始める皆さんが、実りある、そして希望に満ちた日々を過ごされることを心より願っております。



法文学部 2年  
古田 茉莉愛

## 学修達成度を測るGPA制度

共通教育センターでは、GPA制度を導入しています。この制度は、履修科目の単位を修得したかどうかではなく、当該期・年間または通算の学修達成度(GPA)がどの程度であるかを見ることができます。GPAを高く保つため、履修科目を放棄したり、低い評価で修得したりすることがないように頑張りましょう。

## 共通教育センター長賞 —成績優秀者の表彰制度—

共通教育科目の卒業要件を満たした第3期(医学部医学科、歯学部、共同獣医学科では第2期)終了時で、特に優秀な成績(GPA)の各学部上位2名の学生に対して、共通教育センター長賞が授与されます。

○ [Question] TOEICや英検などの資格を  
単位として認定してもらえるの?

[Answer]  
TOEICや英検に限らず、規定により単位が認定されることがあります。詳しくは、履修案内p.26、p.29をご覧ください。

○ [Question] そもそもGPAとは  
何の略ですか?

[Answer]  
グレード・ポイント・アベレージの略です。履修案内のp.12とp.44~45に詳しく掲載しています。

# シラバス(Syllabus)ってなに?

## シラバスは、授業に関する説明書です。

シラバスは授業ごとにつくられています。そこには、授業科目名はもちろんのこと、開講時期、授業担当教員名、受講対象者、単位数、授業概要、学習目標、成績の評価基準、教科書・参考書など、いろいろな情報が記載されています。履修申請にあたり、必ず確認してください。

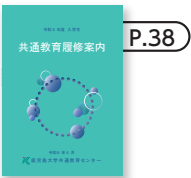
## シラバスは、カリキュラムの中での位置づけを示すものです。

鹿児島大学の共通教育には、達成すべき教育目標があります(2ページ参照)。教育目標とは、共通教育科目の履修を終えた時に身につけているべき能力や技能を表すものです。それらは、ひとつひとつの科目の教育目標を達成することで可能になります。シラバスには、そうした教育目標を達成するために、この授業がどのような部分を担っているのかが示されています。

## シラバスは、授業開始後も読むものです。

学生みなさんがシラバスを読むのは、履修登録のときが多いでしょう。どの科目を履修するか参考にするためです。ですが、授業開始後もシラバスは役立ちます。次回の授業の内容や参考書がわかれば予習ができます。授業の目標や成績評価基準がわかれば、どのような知識や能力を身につければよいかを確認しながら学習ができます。自主的に学習を進めるための参考資料として、常に目をとおすようにしましょう。

関連ページ



## シラバスのここに注目!

学び合いの技法 Techniques of Collaborative Learning			
ナンバリングコード	2026	開設部局	共通教育センター
学科・プログラム等	(初年次教育科目)学術基礎		
学期	前期	学年	1年
曜日		時間	
履修期		授業形態	講義・演習
科目区分	必修	単位数	1単位
対面/遠隔	対面授業	授業回数	2回
授業概要			
学習目標			
授業計画			
授業方法			
準備学習に必要な時間の目安			
教科書			
参考書			
成績の評価方法・評価基準			
オフィスアワー			
連絡先(TEL)			
連絡先(MAIL)			
担当教員への連絡方法			
履修条件			
実務経験のある教員による実践的授業			
大分類			
小分類			
受講学部学科			
担当教員所属			
地域志向科目の区分			

### 【SDGs】

授業でSDGsの内容を設定している場合、対応する項目が記載されています。

### 【対面/遠隔】

授業の開講方法(対面授業、遠隔授業、対面および遠隔授業[対面 50%以上]、対面および遠隔授業[対面50%未満])が記載されています。

### 【授業概要】

この授業がどのような内容を扱い、どのような方法で行われるのかが記載されています。

### 【学習目標】

この授業を受講することでどのような知識が身につくのか、どのようなことができるようになるのかが、記載されています。

### 【授業計画】

授業がどのように進められるのかが、記載されています。

### 【授業方法(アクティブ・ラーニング)】

授業に「アクティブ・ラーニング」を導入している場合、主となる内容が記載されています。

### 【教科書】【参考書】

授業で使う「教科書」が指定されていたり、授業内容を補う「参考書」などが記載されています。自分で勉強していくときにとても役立ちます。

### 【成績の評価基準】

最終的にどのような方法で成績評価が行われるのかが、記載されています。しっかり確認しましょう。

### 【オフィスアワー】

授業時間外に、教員へ質問や相談を行う時間帯が記載されています。

### 【大分類・小分類】

科目枠組みの情報に記載されています。5つの大分類と12の小分類に分類され、学部(学科等)ごとに必要な単位が決まっています。

# 学生証ってどんなときに必要?



## 学生証は常に携帯してください

窓口での手続きや附属図書館での図書の貸し出し、試験等では、学生証の提示が必須です。また、通学定期券の購入や学割証を使用してJRの切符を購入する時など、学生証の提示を求められることがあります。

この学生証は、証明書発行機や郡元地区の自動車の入退構ゲート(許可者のみ)、中央図書館・桜ヶ丘分館や一部教室などの入退室、保健管理センターの定期健康診断受付などに利用します。また、大学生協アプリを登録の上、キャッシュをチャージすれば、鹿児島大学生協(鹿大生協)での買い物にも利用できます。

※学籍番号の見方は、履修案内のp.6を見てください。

## 証明書発行機の利用について

まず、学務WEBシステムで学生カードの登録が必要です。

登録後、和文の「在学証明書」、「卒業見込証明書」、「成績証明書」、「学校学生生徒旅客運賃割引証(学割証)」、「健康診断証明書(異常なしの場合)」、「学生教育研究災害傷害保険証明書」が発行できます。それ以外の証明書(通学証明書等)や英文証明書などは、所属する学部の学生担当係か共通教育係に問い合わせてください。

なお、正式な学生証が配布されるまでの間は、発行機に学籍番号を手入力することで、証明書の発行が可能です。

キャンパス	設置場所	利用時間
郡元	大学会館1階	月~土 9:00 ~ 18:00
	中央図書館1階	月~金 8:30 ~ 18:00 土・日 10:00 ~ 18:00
	教育学部第一講義棟1階	月~金 8:30 ~ 18:00
下荒田	水産学部4号館学生係室内	月~金 8:30 ~ 17:00
桜ヶ丘	桜ヶ丘会館(生協)2階	月~金 8:30 ~ 18:00

(利用停止日)  
※祝日・大学の休業期間(年末年始等)  
※中央図書館においては休館日

※学務WEBシステムや証明書発行機については、学生便覧を見てください。

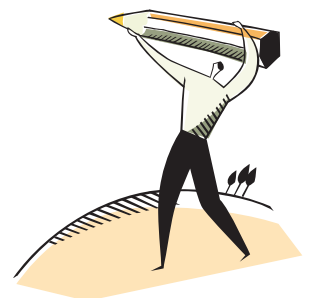
# 時間割を作成する前に

どの授業を受講するかは、皆さんにとって大変重要です。学部のオリエンテーション時に配付された「共通教育履修案内」等の資料をよく読んであらかじめ自分が受講すべき授業や受講したい授業を厳選し、シラバスを確認のうえで、履修申請表(ワークシート)作成の準備をするようにしてください。

まず、オリエンテーションでしっかり説明を聞いてください。わからないことがあったら、共通教育課共通教育係の窓口にご相談してください。

履修申請書(ワークシート)作成については、次ページからの「時間割を作成してみよう!」の手順に従って作成することとなりますが、本学ホームページにも情報を掲載しています。以下の手順で、本学ホームページにアクセスしてください。インターネットにつながったパソコンであれば、どこからでもアクセスできます。

- 1 鹿児島大学のホームページを開く。  
<https://www.kagoshima-u.ac.jp/>
- 2 「在学生」をクリックする。
- 3 「共通教育」の「新入生の皆さまへ」をクリックする。
- 4 画面に記載された内容を確認する。  
(行事予定、履修登録の手順、履修上の注意、シラバスの閲覧方法を掲載)



# 時間割を作成してみよう!

大学では、高校までと違い、自分で履修する科目を決め、時間割を作成しなければなりません。履修案内やシラバスをよく読んで、履修申請表を使って自分だけの「オリジナル時間割表」を作成してみましょう。

この「オリジナル時間割表」に組み込んだ科目を、各自がコンピュータで登録する作業を「履修登録」と呼んでいます。

ここでは、4月1日(水) から4月16日(木) までのスケジュールを、簡単に説明していきます。

関連ページ

共通教育履修案内 P.81~82



## 4月1日(水)以降

### 1 履修案内を開く



「令和8年度入学生共通教育履修案内」を開いてみましょう。p.13に「卒業要件単位数」について解説してあります。自分が卒業までにどの科目を何単位修得しなければならないのか確認しましょう。

### 2 授業時間割表を見る

「令和8年度入学生共通教育履修案内」のp.81の「令和8年度入学生授業時間割表」を開いてみましょう。そして、自分の所属する学部・学科がどこに記載してあるかを確認しましょう。

### 3 開設授業科目表を見る

「令和8年度前期開設授業科目表」は、曜日・時限ごとにどのような科目が開講されているのかを示す一覧表です。この「開設授業科目表」と、履修案内に添付してある「共通教育授業科目概要」や次に示す「シラバス」をうまく使うと、時間割が立てやすくなります。

### 4 Web上でシラバスを検索する

次に、鹿児島大学のホームページの在学生(教育関係各種システム)の「鹿児島大学の講義概要(シラバス)」で知りたい科目をチェック。

授業時間割表を見ながら、自分の空き時間に開講している授業科目のうち、どの科目を選択するか判断基準として、このシラバスを有効活用してください。

### 5 履修申請表(ワークシート)を作成する

「履修申請表(ワークシート)」に自分が受講を希望する科目を記入していきましょう。

### 6 各学部オリエンテーションに出席する

各学部で開催される「オリエンテーション」に出席しましょう。学部・学科ごとに、専門分野に関連してどういった科目を受講すべきかのアドバイスなどがありますので、必ず出席してください。

### 7 履修申請表(ワークシート)の修正を行う

オリエンテーションで受けたアドバイスを頭に入れて、作成した履修申請表(ワークシート)を見直してみましょう。間違っていたときは修正を行いましょう。

## 4月3日(金)～4日(土)

### 8 履修申請を行う

作成した「履修申請表(ワークシート)」を基に、PCやスマートフォンを使って、履修登録システムから履修する科目を入力しましょう。

※1回目の履修申請までの時間が限られています。集中して準備しましょう。



### 9 履修登録科目の確認を行う

PCやスマートフォンで履修登録の確定処理を行った後、登録した内容が正しく登録されているかを確認してください。

## 4月7日(火)

### 10 履修申請の追加

4月3日(金)～4日(土)に履修申請ができなかった学生や、受講制限などにより履修登録後「抽選もれ」した学生のために、入学式後の13時～16時の間、再度履修登録をすることができます。インターネットにつながるPCであればどこからでも履修登録を行うことができるので、履修登録内容を確認のうえ、必要に応じて追加登録を行ってください。

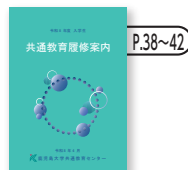
## 4月8日(水)

### 11 授業開始

さあ、いよいよ  
大学での授業の  
スタートです!

共通教育科目の授業教室の確認は、共通教育の掲示板に「授業教室一覧」を掲示しますので、授業前までに確認してください。また、鹿児島大学ホームページ(在学生)の共通教育(開設授業科目表・授業教室一覧)でも確認することができます。

関連ページ



## 4月中旬

### 12 履修受付確認表で確認

履修受付確認表は学務WEBシステムで確認してください。(確認できる期間は別途案内します。)

## 4月15日(水)～16日(木)

### 13 履修申請の変更を行う

前期の授業は4月8日(水)から開始されますが、1回目の講義を受講してみて、変更したい場合や、抽選もれ等があった場合は、この日に変更を行うことができます。

## 以上が「履修申請」 方法の概要です。

詳細はオリエンテーション資料配付時に受け取った封筒(新入生関係資料)の中の「令和8年度新入生オリエンテーション資料(共通教育)」というプリントに目をおしてください。

さあ、がんばって始めましょう!

## 共通教育係から

時間割の組み立て方や履修申請等で、理解できない点、疑問に思う点があれば自分勝手な判断をせずに、必ず共通教育係窓口へ相談しましょう。誤った判断で履修申請をしてしまうと単位が認められないこともありますので十分注意してください。履修申請期間は、窓口が大変混雑しますので、自分の相談したいこと、質問したい内容をよく整理して相談してください。



# 鹿児島大学IDと学内の情報システム

## 鹿児島大学ID

鹿児島大学に入学すると「鹿児島大学ID」が個人ごとに発行されます。鹿児島大学IDは、英小文字のkで始まる8桁の番号で、学籍番号とは異なります。鹿児島大学IDは下記のように様々なシステムで使用しますので、忘れたりパスワードを他人に知られたりすることがないように、しっかりと管理してください。パスワード変更等の手続きは、「鹿児島大学IDマイページ」へアクセスし、オンラインで行えます。

- ・教室のPC・無線LAN・kadaiメール・Office 365 学生使用特典の利用
- ・附属図書館「My Library」の利用（貸出状況確認、貸出更新処理、施設予約、学外からの文献取寄申込など）
- ・学習支援システム（manaba）・履修登録・学務Web・定期健康診断・健康診断証明書発行などの利用
- ・専門ソフトウェアのダウンロード・VPN（Virtual Private Network）接続



## 教室PC

学内のいくつかの教室には、鹿児島大学IDで利用できるPCが設置されています。授業がない時間帯は自習に使えますので、下記の注意事項を守り、履修登録やレポートの作成などに活用してください。

- ・機器は丁寧に扱い、教室内で飲食を行わないこと（汚れや機器故障の原因になります）
- ・窓は開けないこと（火山灰や風雨から機器を守るためです）
- ・法律や大学の規則を順守すること
- ・教育研究目的以外に利用しないこと



**【主な教室の自習利用可能時間】※これ以外の教室にも設置されています**

情報基盤統括センター	第1～第4端末室	平日 8:30～18:00
共通教育棟 1号館	123・134～137号教室	平日 8:30～18:00
附属図書館	中央図書館・水産学部分館	各図書館開館時間

## 無線LAN環境

学内の講義室と、交流スペースを中心に、無線LANアクセスポイントが設置されています。設置場所周辺では、無線LANに対応した機器を使って、インターネット接続サービス(eduroam)が利用できます。利用のためには、鹿児島大学IDとパスワードが必要です。

## kadaiメール

新入生全員に、個人用のメールアドレス「kadaiメール」が発行されます。アドレスは、鹿児島大学ID+@kadai.jp（例 k1234567@kadai.jp）となっており、変更はできません。本学からのメールは、kadaiメールアドレスに届きます。kadaiメールのシステムは、マイクロソフト社の「Office 365 Education」によって提供されています。

# 安否情報システム【ANPIC】について

本学では、地震や自然災害など大規模な災害が発生した際、学生及び教職員の安否をいち早く知り、組織として迅速に対応するために、インターネットを活用する安否情報システム【ANPIC】（アンピック）を導入しています。

### <安否情報システム【ANPIC】の概要>

鹿児島県、熊本県、宮崎県で震度6弱以上の地震を気象庁が感知した際、大学から付与されたkadaiメールアドレスに自動で安否確認メールが送信されます。受信者は受信した端末を使用し、安否状況や現在地、コメント等、簡単な入力操作によって自身の安否状況を報告するシステムです。

なお、地震以外の大規模災害については、システム管理者から手動で安否確認メールを送信します。

# manabaを使ってみよう!



鹿児島大学では学習支援システムmanabaを用いて、レポートの提出・小テストの実施・出欠確認・教員とのコミュニケーションなどを行う環境を提供しています。manabaはPCやスマートフォンからアクセスでき、共通教育の科目をはじめ専門科目でも利用されています。1年生のうちに操作方法に慣れておきましょう。

## manaba のアクセス

URL <https://www.kagoshima-u.ac.jp/manaba/>

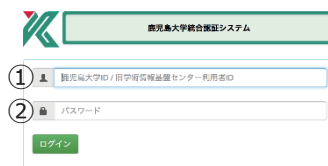


PCやスマートフォンでアクセス

## ログインしてみよう!

ログインには鹿児島大学IDが必要です。

- ① kから始まる数字(例:k1234567)
- ② 鹿児島大学IDのパスワード



ログイン画面



ログインするとコース一覧が表示されます!

## 授業のページを確認してみよう!

コース一覧から「授業名」をクリックすると授業のページを確認することができます。このページから、授業資料のダウンロードや先生からのお知らせを確認したり、レポートを提出したりします。



## 1日1回は必ずチェック!

### ■授業ページ

自身が履修している授業で、お知らせや課題等が更新されていないか、1日1回は必ずチェックしましょう。

### ■リマインダメール

manabaで先生からの連絡や授業に関するお知らせが更新された際、kadaiメール宛にmanabaのリマインダメールが届く場合が多くあります。先生からの連絡や重要なお知らせ等をすぐに確認できるよう、メールも1日1回は必ずチェックしましょう。

### ■未提出課題一覧

manabaにログインし、「マイページ」で「未提出課題」を選択すると、履修している授業の未提出課題(小テストやレポート)を一覧で確認することができます。計画的に課題を実施・提出しましょう。

タイプ	タイトル	コース	提出締切日	提出済
レポート	初年1回1 講義参加時間	テストページ	2021-09-19 10:30	2020-12-12 10:30
小テスト	初年1回1 講義参加 (4)	テストページ	2020-09-15 11:07	
アンケート	講義参加アンケート	テストページ	2021-10-08 10:20	
小テスト	講義参加アンケート	テストページ	2020-07-08 15:20	
小テスト	講義参加アンケート	テストページ	2020-07-08 15:20	
小テスト	初年1回1	テストページ	2021-09-18 10:30	
小テスト	初年1回1	テストページ	2020-09-12 14:15	
小テスト	初年1回1	テストページ	2020-10-05 15:54	
小テスト	初年1回1	テストページ	2020-10-05 15:57	
レポート	初年1回1	テストページ	2020-10-22 15:20	2020-10-24 11:30

未提出課題画面

# 窓口・掲示板・共通教育係からのお願い

皆さんが主に1～2年生で学ぶ共通教育科目の履修・成績に関する業務・相談は、共通教育課共通教育係で行っています。

専門教育科目等、学部に関することは、学部の窓口で確認しましょう。

(学部の窓口は、学部オリエンテーションでも確認してください。下記に連絡先を紹介します)

共通教育係は、共通教育科目に関するメール連絡や通学証明書の発行を行っています。

休講や補講などの重要な情報はkadaiメール宛に送られます。また、メール以外でも連絡がとれるよう学務Webシステムで学生カードを登録してください。証明書発行機を使用するためにも登録が必要です。

他には、構内での落とし物も預かっています。共通教育係の窓口に遺失物棚がありますので、そこに届いているか確認してみてください。各学部学生係や学生会館などにも届けられていることもあります。記名があると、自分の手元に届きやすいです。

## 掲示板は 重要なお知らせツールです (※裏表紙の地図参照)

- 期末試験の日程表など、重要事項を掲示しますので、必ず定期的に掲示板を見るようにしてください。
- 集中講義については、掲示で募集内容・方法などを発表しますので、前期・後期とも見逃すことがないようにしてください。
- 掲示は、必ず自分自身の目で確認してください。
- メールや鹿児島大学ホームページでも周知しますので、確認するようにしてください。

## 共通教育係からのお願い

- 提出書類を出すときなど、共通教育係の指定する日に窓口に来られない場合は、事前に相談してください。
- 大学内で盗難事件が多発しております。貴重品などは、必ず肌身離さず所持してください。

## 成績不振者への助言・指導について

共通教育センターでは、每期成績発表後に、当該の学期GPA値が1.5未満、第1期の修得単位数が10(歯学部は15、工学部は6)単位未満、第2期の修得単位数が6単位未満の学生(成績不振の学生)に対して、学部で定めた基準等により、クラス担任等による面談方式の指導・助言を行っています。

成績不振が改善されないと、繰り返し助言・指導を受けることになります。

## 成績等開示請求及び異議申立て

共通教育科目における成績評価などについて、開示請求ができます。また、授業等における成績判定などについて異議がある場合、異議申立てができる制度もあります。詳しくは履修案内のp.47を見てください。

## 再試験の結果について

成績判定は次の学期に行われるため、本試験が行われた期の進級・卒業判定の単位としては算定されませんので、特に注意してください。

## 窓口のオープン時間 (8:30~17:00 土日、祝日および年末年始等の大学の休業日は休み)

### ○共通教育係(各学部担当)の窓口

法文学部	099-285-3129	教育学部	099-285-3129	理学部	099-285-3454
医学部	099-285-3454	歯学部	099-285-3454	工学部	099-285-8830
農学部	099-285-8825	水産学部	099-285-8849	共同獣医学部	099-285-8825

### ○各学部(専門教育担当)の窓口

学部で学ぶ専門教育科目に関することなどは、以下の各学部の窓口で確認しましょう。

法文学部	099-285-7525	教育学部	099-285-7713	理学部	099-285-8025
医学科	099-275-5130	保健学科	099-275-6725	歯学部	099-275-6040
工学部	099-285-3269	農学部	099-285-8550	水産学部	099-286-4252
共同獣医学部	099-285-3553				

各学部オリエンテーションでも説明がありますが、皆さんにはクラス担任教員が配置されます。クラス担任教員は、「共通教育履修案内」のP53~P55でも確認することができます。

### ○奨学金、授業料免除、サークル活動、学生寮などの窓口

・奨学金	学生生活課経済支援係(奨学金担当)	099-285-7329-8154
・授業料免除	学生生活課経済支援係(免除担当)	099-285-7033-7312
・サークル活動	学生生活課学生企画係	099-285-7320-7322
・学生寮	学生生活課学生企画係	099-285-7340

### ○情報セキュリティ、PC等・鹿児島大学ID等の問合せ窓口

情報基盤統括センター <https://www.cc.kagoshima-u.ac.jp/>

・情報セキュリティに関する相談・通報

サイバーセキュリティセンター TEL.099-285-8985 メール:ku-csirt@cc.kagoshima-u.ac.jp

・PC等の基本操作、鹿児島大学ID等、IT相談

IT相談室 TEL.099-285-7869 メール:info@cc.kagoshima-u.ac.jp

関連ページ



# 教師教育開発センター(教職支援室)

教職課程を履修する全学生の利用を募集しています! 30分程度の短時間利用も可! 迫田・河瀬へメールで連絡!

## 対応時間と内容

1限(8時50分~10時20分)	(対応可能な場合あり:要相談)
2限(10時30分~12時00分)	①個別・少人数対応 (進路相談、模擬授業、面接、論文等)
3限(12時50分~14時20分)	
4限(14時30分~16時00分)	②学習会(教育時事・学校課題等)
5限(16時10分~17時40分)	(対応可能な場合あり:要相談)

教師教育開発センターHP



**対象** 全学の教職課程履修学生・院生 (R6実績: のべ3027回利用)

**場所** ①教育学部文系研究棟2階研究室 (裏表紙地図参照)

②教育学部教育実践研究棟1階教職支援室 (裏表紙地図参照)

**E-mail** sakoda@edu.kagoshima-u.ac.jp (迫田特任教授)

kawase@edu.kagoshima-u.ac.jp (河瀬特任教授)



教職支援室では、教職課程を履修する全ての学生を対象に、教員採用試験対策(学習会、面接、集団討論、模擬授業、小論文等)だけでなく、教職に就いたときに役立つ授業力や生徒指導力等を身に付けられる実践的な学びの機会を提供しています。支援内容は、学生のニーズに合わせて柔軟に対応しますので、まずは相談してください。

小中学校の全教科複数社の教科書や、教員採用試験の過去問・参考書・月刊誌など各種資料も充実しています!

# 附属図書館

附属図書館は、中央図書館（全分野の資料を所蔵）、桜ヶ丘分館（医学図書館：医学、歯学、看護学関係資料を所蔵）、水産学部分館（水産学図書館：水産学関係資料を所蔵）の3館で構成されており、皆さんはどの図書館でも利用することができます。

※中央図書館・桜ヶ丘分館では入退館システムを導入していますので、入退館時には学生証が必要です。必ず携帯してください。

附属図書館HP



【開館時間】

		月～金	土	日	祝日
中央図書館	通常期	8:30～21:30	10:00～18:00	10:00～18:00	休館
	休業期	8:30～17:00	10:00～18:00	休館	休館
桜ヶ丘分館		8:30～21:30	10:00～18:00	10:00～18:00	10:00～18:00
水産学部分館	通常期	8:30～20:00	10:00～17:00	休館	休館
	休業期	8:30～17:00	休館	休館	休館

開館日・休館日の詳細は附属図書館ホームページをご確認下さい。

## 資料の利用

館内には図書、雑誌（電子版含む）、新聞などの資料があります。図書や雑誌を借りる際は、学生証が必要です。資料の一部コピーが必要な場合は、館内で複写できます。



▲アメニティルーム

## 資料の探し方・学外からの取り寄せ

資料の配置はフロア案内をご覧ください。「まなぶた Search」であらゆる種類の資料を探せるほか、蔵書検索システムや、雑誌記事・新聞記事を探せる専門のデータベース等、資料を探すのに役立つツールを多数提供しています。また、学内にない図書や雑誌については、他大学図書館から複写物や資料の現物を有料で取り寄せることができます。



▲ラーニングcommons

## 学習環境

閲覧席で学習できるほか、プロジェクター付ホワイトボードがあり、グループでのディスカッション・プレゼンテーションなどができるラーニングcommonsや小人数で話し合いながら学習ができるアメニティルーム・グループ学習室があります。また、パソコンがありますので、インターネットでの情報収集、レポート作成などに利用できます。なお、3館で無線LANが利用可能です。

## 調査・相談・利用者講習会

資料や情報収集、レポート作成の支援や図書館の利用などについて分からないことがあれば、気軽にカウンターでお尋ねください。

図書館の利用法、資料の探し方などの講習会を利用者の要望に応じて随時開催しており、カウンターや図書館HPで申込を受付けています。



## 先輩からのメッセージ

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。本学附属図書館は、中央図書館、水産学部分館、桜ヶ丘分館の3館からなり、122万冊を超える蔵書と12,750冊もの電子書籍を提供し、多様な学術情報にアクセスできる環境を整備しています。

こうした膨大な資料の中には、本学の長い歴史を象徴する貴重な蔵書も含まれており、その一つが、幕末の重鎮、島津久光が所有していた玉里文庫です。ここには、兄の島津斉彬公が日本の近代化を進めるために集めた蒸気機関や電信機といった当時の最先端技術に関する資料、さらには世界情勢を知るためのロシア語の会話集までが含まれています。これらの書籍こそ、彼らが世界と競うために情報を集めた「知の最前線」でした。こうした知の系譜を継ぐ本学で学ぶことで、皆さんの日々の勉強が未来への発明につながるかもしれません。

このような歴史ある知の拠点を受け継ぎつつ、現在の図書館は単に本を借り、読むだけの場所ではなく、能動的な学びを支える場でもあります。協働学習を促すラーニングcommonsやグループ学習室を活用し、友人たちと日々の学習をさらに深め、好きな学問に向き合い、新しい知識や仲間と出会う楽しさを実感して下さい。図書館は皆さんの未来共創を支えるインフラです。心よりご来館をお待ちしております。



医学部医学科 5年  
古関 正俊

## 男女共同参画推進センター



<https://www.kagoshima-u.ac.jp/atsumi/>

【連絡先】電話：099-285-3012

Email：[gender@kuas.kagoshima-u.ac.jp](mailto:gender@kuas.kagoshima-u.ac.jp)

男女共同参画社会とは、「男女が、互いにその人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、その個性と能力を十分に発揮できる社会」です。

鹿児島大学は、「鹿児島大学男女共同参画基本理念」に基づき、教職員のライフワークバランス支援、若手研究者や女性研究者が活躍しやすい環境の整備等に取り組んでおり、男女共同参画推進センターのホームページやNewsletterで紹介しています。また、共通教育科目に男女共同参画関連の科目も開講しています。男女共同参画に関心を持ち、自分らしく、よりよい学生生活を送りましょう。

## 鹿児島大学男女共同参画基本理念 (平成22年1月21日制定)

鹿児島大学は、大学憲章の精神に則り、教育・研究機関として男女共同参画のもとに社会貢献を続けることができる人材を育成・支援し、個々を尊重するとともに、一人ひとりがあるあらゆる場面において個性と能力を発揮できる大学を実現します。

「一人ひとりが伸びやかに、  
自分らしく輝くために」

# 保健管理センター

<https://hsc.kuas.kagoshima-u.ac.jp>

**場所** 事務局西隣(裏表紙地図参照)  
桜ヶ丘キャンパス保健学科東研究棟 1 階(桜ヶ丘分室)

**電話** 099-285-7385  
099-275-6348(桜ヶ丘分室)

## 1 保健管理センターは何をすることでですか？

高校でいえば保健室ですが、診療所の認可を受けています。主に学生の皆さんへの定期健康診断の実施とその後の指導、毎日の一般診療、禁煙相談、こころの健康相談などを行っています。また、新型コロナウイルスやインフルエンザなど、感染症対策の中心的役割も担っています。

## 2 診療時間は決まっていますか？

内科は、原則月～金で、時間は9時～11時、14時～16時です。  
その他の診療科は、それぞれ曜日、時間が異なりますので、ホームページの「診療・相談時間」の欄を見てください。

## 3 こころの健康相談とはどのようなものですか？

学生生活を送るうえでの悩み等、誰かに聞いてほしいと思ったら相談にお越しください。医師やカウンセラーがお話を伺います。  
お申し込みは原則、予約制(電話・メール等)となっています。



医師、保健師等が常時勤務し、皆さんの利用を待っています。

## 保健管理センターからお伝えしたいこと

- ・タバコの煙は大切な命を奪います。
- ・“安全でない”セックスは大切な命を奪います。
- ・薬物(ドラッグ)の不正使用は犯罪です。
- ・一気飲みはしない、させない。
- ・‘いじり’も‘いじめ’も被害者にとっては同じです。
- ・受けた人に被害感があれば、それはハラスメントです。
- ・定期健康診断を受けましょう。

# 障害学生支援センター(修学支援室)

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/syogaku/>

**場所** 共通教育棟 1 号館 2 階(修学支援室)

大学生活につまづきを感じている学生や障害のある学生からの、修学に関わる相談に応じます。支援要請に基づき、ひとりひとりのニーズに応じた支援計画を作成します。教職員や保証人の方の相談も可能です。

**「誰もが自分らしく学びあう」ことをサポートいたします。**  
**お気軽にご相談ください。**

相談時間

**9時～17時**(月曜日～金曜日)

直接相談

共通教育棟 1 号館 2 階修学支援室に直接お越し下さい。  
(状況に応じて遠隔での面談も実施しています。ご相談ください。)

電話での申込み

**☎099-285-3287**

Eメールでの申込み

[learning-support@km.kagoshima-u.ac.jp](mailto:learning-support@km.kagoshima-u.ac.jp)

LINEからの申込みも可能です



# 学生何でも相談室

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/education/soudan.html>

**場所** 共通教育棟 1 号館 2 階(裏表紙地図参照)

**学生のみなさん、保護者のみなさん、  
学生生活で何か困っていること、  
悩んでいることはありませんか？**

学生生活を送る上でのさまざまな問題や悩み、迷いに対する相談窓口として、「学生何でも相談室」があります。まず、学生生活課職員が対応し、相談内容に応じて相談員(各学部学生生活委員会委員)や相談室長(理事(教育担当))、保健管理センター、障害学生支援センターとも連携しながら対応します。

ひとりて悩むより、よりよい解決策が見つかるかもしれません。  
相談の内容について個人の秘密は守りますので、気軽に利用してください。

相談時間

**8時30分～17時**(土・日曜日、祝日と年末年始は休み)

直接相談

「学生何でも相談室」にいつでもお越しください。  
必要に応じて、相談員の教員と調整を行います。

電話での相談

**☎099-285-7311**

Eメールでの相談

[soudan@kuas.kagoshima-u.ac.jp](mailto:soudan@kuas.kagoshima-u.ac.jp)

手紙での相談

〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目21-30  
鹿児島大学学生部学生生活課「学生何でも相談室」宛



# グローバルセンター

出身地・文化を超えて、  
共に学び、話し、遊んで、キャンパス  
の交流で世界を拓きましょう!

**場所** 共通教育棟1号館4・5階 (裏表紙地図参照)

グローバルセンターは、海外活動に興味のある学生に、必要な教育、指導助言を行っています。

## 海外留学説明会

- 派遣留学説明会
- トビタテ!留学JAPAN応募説明会
- 派遣留学報告会
- 個別留学相談(随時・予約制)



## 学内での異文化・言語交流活動

- インテンシブイングリッシュ  
課外英語学習
- ランチタイムテーブル  
日本語・外国語での交流会
- 留学生サポートスタッフ  
学生スタッフによる留学生支援活動



# 高等教育研究開発センター

大学での学び方に関する  
質問はこちらへ!

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/higheducenter/>

**場所** 共通教育棟1号館5階 (裏表紙地図参照)

**連絡先** email : [ksuisin@kuas.kagoshima-u.ac.jp](mailto:ksuisin@kuas.kagoshima-u.ac.jp)  
電話 : 099-285-8826・3705

高等教育研究開発センターは、学生の皆さんが大学で学ぶためだけでなく、社会で活躍するための基礎となる能力をきちんと身に付けるためのカリキュラムや学習支援方法について研究・開発を行っています。



# キャリア形成支援センター

学部や学年を問わず、皆さんの  
キャリア形成をサポートします!

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/job/>

**場所** 共通教育棟1号館1階 (裏表紙地図参照)

**開室時間** 8時30分～17時15分 (土・日曜日、祝日と年末年始は休み)

**電話** 就職・キャリア形成に関すること 099-285-7341・7321  
インターンシップに関すること 099-285-7053



## キャリア形成支援センターでの主な支援

- 求人・就職情報の提供
- キャリア・就職相談(毎日:事前予約制)
- 東京学生宿泊施設の予約受付
- 就職活動関係のDVDを視聴可能
- 学生用個室ブース貸出
- 就職ガイダンスや各種支援講座、企業セミナー等の開催
- キャリア実習・インターンシップ情報提供・相談
- 既卒者の支援

# ボランティア支援センター

ひとりひとりにあった  
ボランティア活動を  
紹介します!

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/volunt/>

**場所** 共通教育棟1号館1階 (裏表紙地図参照)



ボランティア支援センターには、外部からのボランティア募集情報やボランティア関連の参考書籍などもありますので、興味がある人はいつでもお立ち寄り下さい。初めての学生でもボランティア活動ができるようサポートします。また、ボランティア支援センターのHPでは随時ボランティア登録を受け付けています。ボランティア登録をすると、ボランティア情報を直接メールで受け取ることができ、あなたに合ったボランティア活動を見つけることができます。

**開室時間** 9時～16時

※13時～14時は除く(土・日曜日、祝日と年末年始は休み)

**電話** 099-285-3147

**E-mail** [volunt1@kuas.kagoshima-u.ac.jp](mailto:volunt1@kuas.kagoshima-u.ac.jp)

# キャンパスウォーク

皆さんがさらに充実した学生生活を送るのに欠かせない施設や活動などを少し紹介します。



## ●学生交流スペース

皆さんが自由に学習し、コミュニケーションを図るためのスペースが共通教育棟や稲盛アカデミー、各学部、中央図書館など随所にあります。



学生交流スペース(1号館)



充実したキャンパスライフのために

## ●鹿児島大学生協同組合(鹿大生協)の活用

鹿大生協は、キャンパスライフの多くの場面で役立っています。

**学食:** 中央食堂、郡元南食堂(エデュカ)、学生会館(ガロア)、学習交流プラザ1階(フードコーナー)



中央食堂

※お得なミールカードを発行して、皆さんの食生活をサポートしています。

**ライフサポート・スタディサポート:** 書籍、弁当、日用品などを扱っています。また、旅行や保険なども手配しています。

<http://kyushu.seikyoku.ne.jp/ku-coop/>

## ●学習交流プラザ

グループ学習室や飲食しながら学習ができるラウンジなどがあり、多様な学習形態に対応した施設となっています。

開館時間: 8時30分~21時

休館日: 日曜日, 祝日, 年末年始

## ●稲盛記念館

ITコンセントを利用できる席があるITプラザやフードコート・レストランがあり、学生・教職員が日常的に集うことができる施設となっています。

開館時間: 10時~17時

休館日: 日曜日, 祝日, 年末年始

## ●サークル・課外活動

約130サークルが、学生サークル会館を中心に活動しています。  
※学生便覧の「@課外活動」をご覧ください。

毎年11月に開催される「鹿大祭」は、活動の総決算の場で、模擬店、展示、ライブ、講演会などの企画をとおして、学生だけではなく、卒業生、市民との交流の機会の場になっています。



## ●災害発生時避難場所

稲盛アカデミー棟は玉利池西側  
共通教育棟1号館・2号館は進取の気風広場  
共通教育棟3号館・4号館は建物南側  
第2体育館は体育館入口前方広場

